DESIGN BY IRIVER

B100

取扱説明書

iriver

はじめに

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「取扱説明書」では、製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

※初期の言語設定が日本語に設定されていない場合は「SETTING→ADVANCED→Language」から「日本語」を選択してからご使用ください。

※お買い上げ後、初めて使用する場合や、長時間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。

目次

01

付属品の確認 05

各部の名称 06

電源ボタン 08

接続 11

iriver plus4を使用する 19

02
使用する

ホーム画面 26
音楽 31
動画 42
画像 51
FMラジオ 55
録音 63
電子ブック 67
メモ 73
その他 75
設定 78

03
その他の情報

安全上のご注意 82

故障かなと思ったら 86

著作権 89

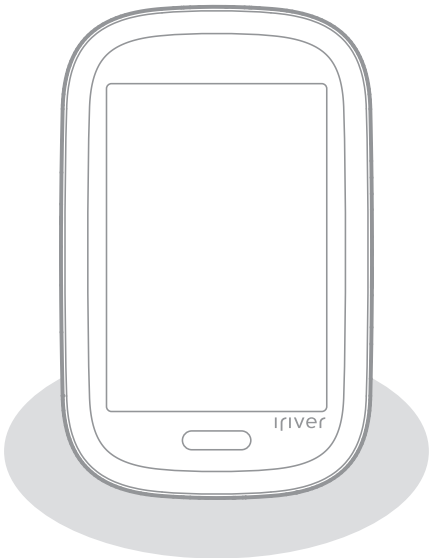
認証 90

登録商標 90

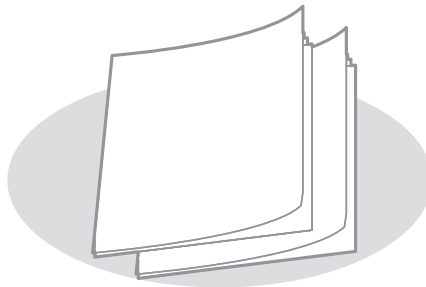
免責事項 90

付属品の確認

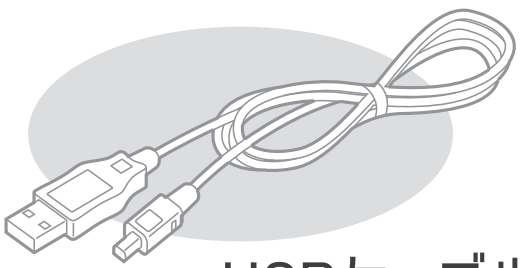
付属品は、製品の性能や品質向上のために
予告なく変更されることがあります。



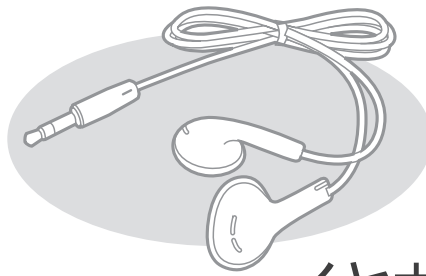
B100



クイックスタートガイド
＆製品保証書



USBケーブル



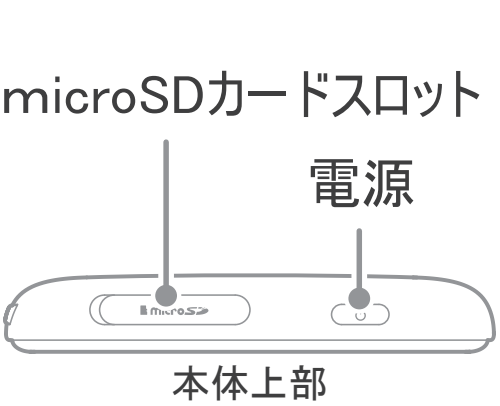
イヤホン

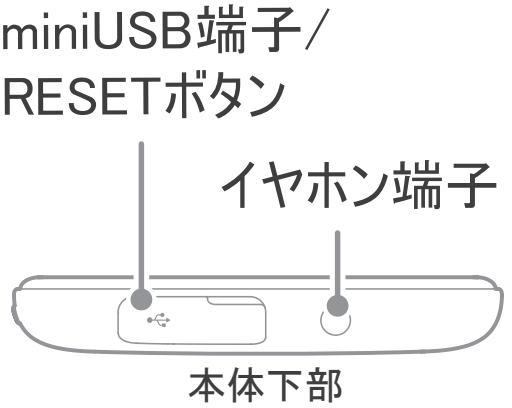
※液晶保護シートを剥がしてからご使用ください。

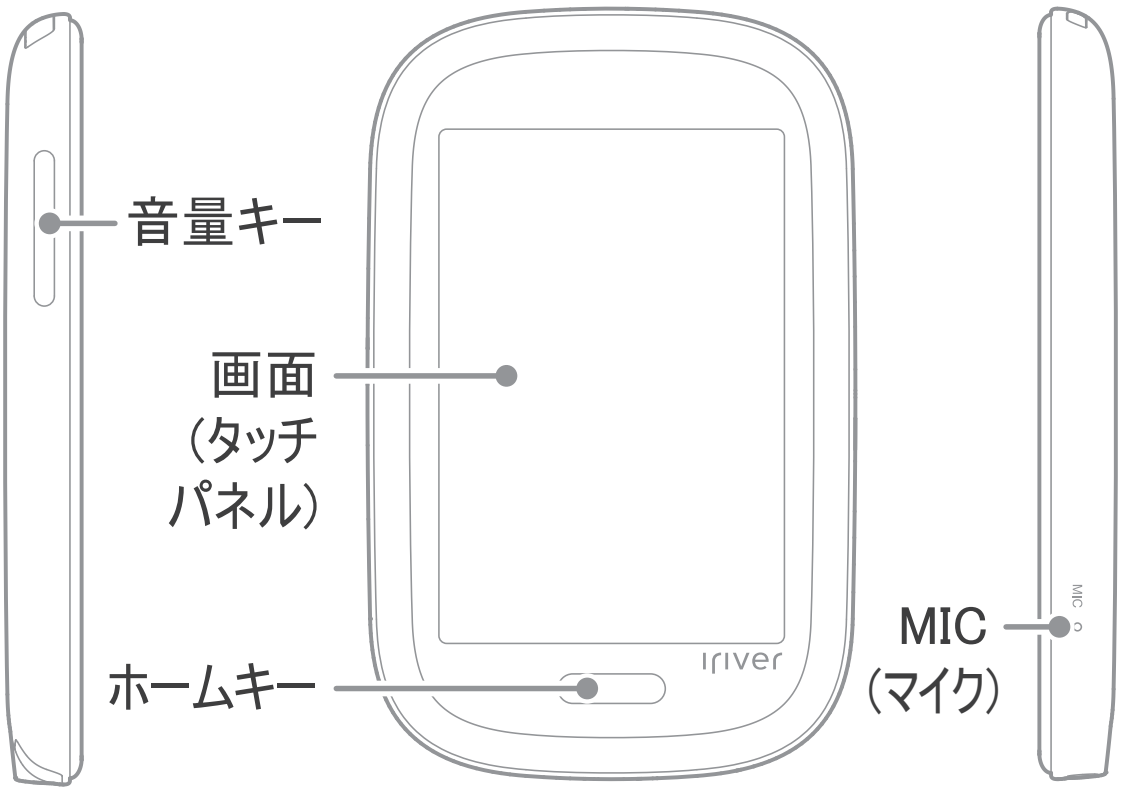
クイックスタートガイド：本製品を使用する際の基本的な方法の説明書です。
製品保証書：製品保証書は、保証期間中の修理時に必要ですので大切に保管してください。
USBケーブル：本製品をパソコンに接続したり、充電することができます。
イヤホン：本製品に接続すると、イヤホンから音が出力されます。

各部の名称

モデルに応じて、製品の外観と印刷、刻印内容が変更される場合があります。







microSDカードスロット：microSDカードを製品に装着し、microSDカード内のファイルを表示することができます。
電源：[⏻]ボタンを長押しすると、本製品の電源をオン/オフすることができ、短く押すと画面ロック機能が働きます。
miniUSB端子：USBケーブルを接続して、パソコンと接続及び製品を充電します。
RESET（リセット）ボタン：本製品をリセットします。

イヤホン端子：イヤホンを接続します。イヤホンが正しく接続されていないと、音が正常に聞こえません。
音量キー：本体左上部にあります。上側は(+)、下側は(−)で音量を調節できます。
画面(タッチパネル)：画面上に表示されるメニューやアイコンを指で軽くタッチして操作ができます。
ホームキー：ホーム画面(トップメニュー)を表示します。
MIC：内蔵マイクです。音声録音時に使用します。

電源ボタン

電源のオン/オフ、画面のオン/オフ(誤動作防止)

1. 本製品の[ ]ボタンを長押しし、本体を起動します。
2. 本製品が電源オンの状態で、[ ]ボタンを長押しすると電源が切れます。

3. 本製品がオンの状態で、製品の[ ]ボタンを短く押すと、画面がオフになり誤動作防止機能が働きます。もう一度押すと画面オンになり、表示される[UNLOCK]を右にスライドして誤動作防止機能を解除します。

! 本製品にはバッテリーの消耗を防止するための自動節電機能があります。一定時間、キー操作がなければ、任意で設定した時間に電源が切れます。

[設定]⇒[タイマー設定]⇒[自動電源オフ設定]
⇒[OFF、10分、30分、1時間]から選択
⇒[×]を押してメニューを閉じる
(79ページ参照)

リセット機能を使用する

1. 使用中に動作が停止したりキー操作が出来ない場合など動作が不安定な場合はUSB端子カバーを開き、[RESET](リセット)ボタンをクリップなど先の細いもので押して下さい。

RESET（リセット）ボタンを押しても、データや設定は消去されませんが、操作途中のデータや設定は、保存されない場合があります。また、内蔵メモリに重大な損傷を与える可能性がありますので、製品動作中のリセット機能は使用しないでください。

充電する

1. パソコンの電源を入れた後、USBケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続すると、「USBマーク」が表示され、下記の充電と接続方式が選択できます。

- 充電&データ：充電をしながらB100へデータ転送できます。B100の操作はできません。充電中や充電完了時、充電マークは画面上に表示しません。
- 充電&再生：充電をしながらB100の操作が同時にできます。データ転送はできません。充電中、画面右上に電池マークが赤色に点灯します。充電完了マークは画面上に表示しません。

充電時間は約4時間かかります。充電後、USB接続を解除して、画面右上の電池マークが満タンになっていることを確認してください。

※電源を入れてから充電してください。バッテリーが不足している場合は、しばらく充電してから電源を入れ、充電を開始してください。充電中は一定時間を経過するとバックライトが消灯し画面が暗くなります。

※付属のUSBケーブル以外のケーブルは、使用しないでください。誤動作の原因となることがあります。高電力型USB2.0ポートに接続されていることを確認してください。低電力型USBポート（一部のキーボードや独自の電源供給のないUSBハブなど）に接続すると、充電がうまくできない場合があります。

パソコンがスタンバイモードになると充電されない場合があります。
※はじめてご使用される場合や、しばらくご使用されていなかった場合は、満充電[ ]まで、充電することをお勧めします。
充電と保管は、周囲の温度が5℃～35℃で行ってください。
内蔵バッテリーは消耗品ですので、劣化することにより動作時間が短くなります。充電時間は約4時間かかります。
(*USBにてパソコンでの充電時、完全放電、電源OFFの状態)
充電中に製品を使用すると充電時間が長くなったり充電できない場合があります。
※「設定」→「詳細設定」→「電源オフモード」設定にて、「電源オフ」に設定している場合、本製品の電源を切った直後にパソコン、またはUSB-ACアダプタなどに接続すると、完全にシステムがシャットダウンしていない状態なので画面表示(充電表示)いたしません。画面が消えてから、10秒程経過してから接続してください。

接続

接続する

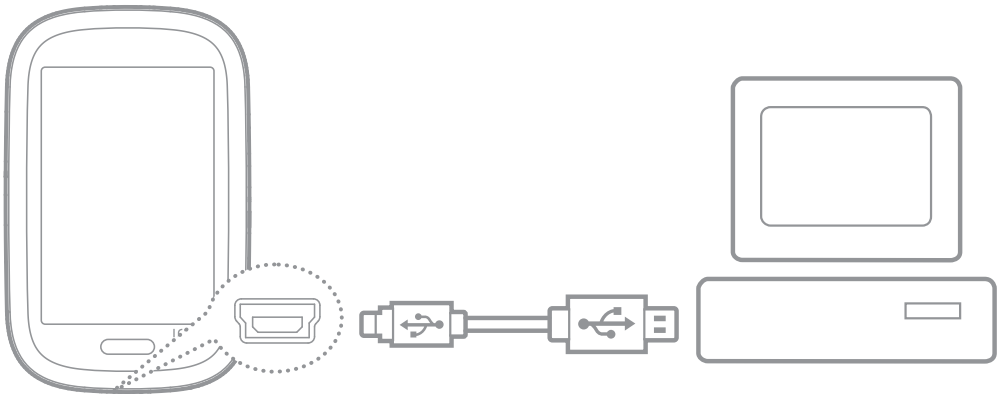
1. イヤホンを本製品のイヤホン端子に接続します。

パソコンと接続する

1. 本製品とパソコンの電源を入れます。

※本体の電源を入れてからパソコンに接続してください。
「充電&転送」を選択せずに放置すると、「充電&再生」が自動選択され、パソコンが認識しません。
※パソコンに接続中は、本体の画面に「USBの接続完了(USB Connected)」と表示します。
※USBキャップが挟まり、パソコン認識や充電がされな場合があります。USBキャップの取り外しに注意して、USB端子を奥までしっかり接続してください。

2. 本製品をパソコンと付属のUSBで接続すると、画面に接続モード選択ウィンドウが表示されます。
   - 充電＆転送：本製品を充電しながら、データを転送することができます。（接続中、操作不可）
   - 充電＆再生：本製品を充電しながら、操作出来ます。（接続中、データ転送不可）



! 付属のUSBケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となることがあります。パソコンと本製品の円滑な接続のために、全ての機能が停止した状態で接続してください。高電力型USB2.0ポートに接続してください。キーボードやセルフパワーのないUSBハブなどに接続すると、パソコンとの接続がうまくできない場合があります。

ファイルシステムはFAT32のみ対応します。製品をフォーマットする場合、FAT32でフォーマットしてください。

パソコンから取り外す。

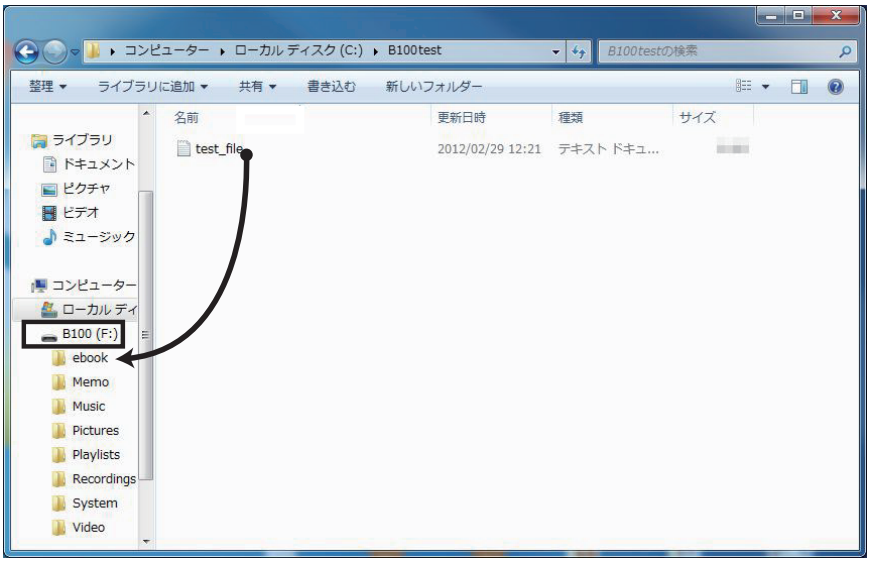
1. パソコン画面のタスクバーに表示されるアイコンをクリックして、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して本製品を外します。
2. 「USB大容量記憶装置デバイスードライブを安全に取り外します」をクリックし、本製品を取り外します。

! Windows XPなどのOSによっては、タスクバーのアイコンが表示されない場合があります。隠れているアイコン表示をクリックすると、隠れているアイコンが表示されます。
WindowsエクスプローラまたはWindows Media Playerなどのアプリケーションが作動している場合、安全な取り外しが実行されない場合があります。すべてのアプリケーションを終了し、安全な取り外しを行ってください。ハードウェアの安全な取り外しが正常に実行されていない場合、しばらくしてから再度安全な取り外しを実行してください。安全な取り外しを実行しないと、メモリ情報が失われる可能性があります。

本製品で、ファイル(フォルダ)をコピー

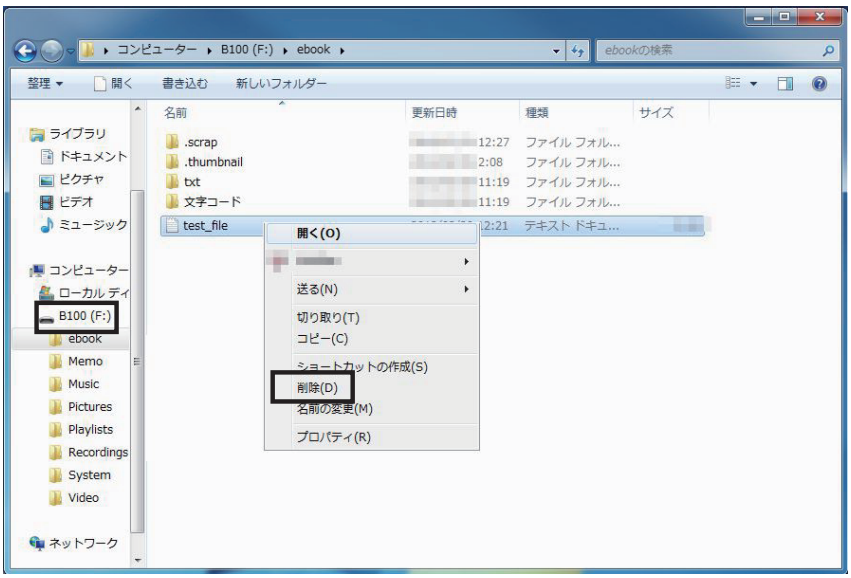
1. 付属のUSBケーブルを使って、本製品をパソコンに接続します。
2. 充電＆転送を選択します。
3. パソコンに本製品が認識され、データのドラッグ＆ドロップができるようになります。
   *コンテンツの種類に応じて、以下のフォルダにコンテンツをドラッグ＆ドロップしてください。
   - 音楽：Music
   - 動画：Video
   - 画像：Pictures
   - 電子ブック/コミック：Ebook

! USBケーブルは正しく接続してください。ファイルやフォルダを転送または移動している間に、パソコンの電源をオフにしたり、USBケーブルがきちんと接続されていなかったりした場合、内部データに深刻なダメージを与える可能性がありますのでご注意ください。なお、使用するパソコンやOSの環境により、転送速度が遅くなることがあります。



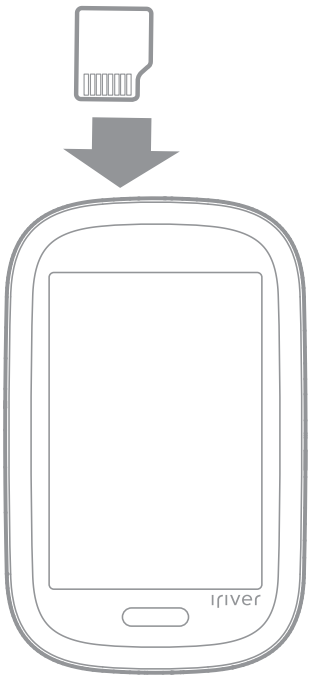
パソコン接続時に、ファイルやフォルダを本製品から削除する

1. 削除するファイルやフォルダを選択し、右クリックを押した後、[削除]を選択します。
2. .[ファイルやフォルダの削除確認]画面で[はい]をクリックすると、選択したファイルやフォルダが削除されます。



microSDカードの挿入/取外し

1. 本製品の電源が切れた状態で、製品のmicroSDカードスロットにmicroSDカードを図の方向に向けた後、軽く押し込んでください。
2. もう一度押すと、カードが取り外されます。



推奨microSDカード

メーカー : SanDisk、Transcend

(*32GBまで動作確認済)

! 本製品の電源がオフの状態で、microSDカードの挿入や取り外しを行ってください。
microSDカードを挿入する際は、強く押し込まないでください。製品の故障やmicroSDカードの破損原因となります。
microSDカードを使用中にmicroSDカードを取り外さないでください。データの削除、製本の故障、microSDカードの破損の原因となります。

繰り返し、microSDカードの挿入や取り外しを行わないでください。故障の原因となります。
microSDカードを誤った向きで挿入した場合、本製品の故障とカードが取り外せない可能性があります。
弊社推奨仕様以外のmicroSDカードを使用すると正常に動作しない可能性があります。
microSDカードの転送速度は、お使いのパソコンの性能に応じて多少異なる場合があります。
microSDカードは、本製品を利用してフォーマット(初期化)はできません。カードリーダーを利用してフォーマットをしてください。
microSDカードをフォーマットする場合、カード内のすべてのデータが削除されますので、必ずバックアップした後、フォーマットしてください。
microSDカードをフォーマットする場合、FAT32システムでフォーマットすることをお勧めします。
microSDカードが正しく認識されず、誤動作が発生する場合、フォーマット後に使用してください。
microSDカードは、同梱されていません。別途お買い求めください。

iriver plus4を使用する

iriver plus4は、さまざまなマルチメディアファイルを管理する統合ソフトウェアです。
iriver plus4を使用してPC上のファイルを本製品に転送したり、自動的にファームウェアのアップグレードを行うことができます。

インストールする

1. 本製品の内蔵メモリに保存されている iriver plus4のセットアッププログラムを実行すると、プログラムのインストール案内画面が表示されます。
2. プログラムの指示に従ってインストールを完了します。

! アイリバー ホームページ（http://www.iriver.jp/support/）でもiriver plus4及びマニュアル(PDF)をダウンロードすることができます。
パソコンは、次の条件を満たす必要があります。

Windows® XPの仕様

- Intel® Pentium ® Ⅱ 233MHz以上
- 64MBメモリ以上
- 30MB以上の空き容量
- 16bit対応のサウンドカードとスピーカー
- Microsoft Internet Explorerバージョン6.0以上
- SVGAまたは高解像度のモニタ
  （1024x768以上の解像度）

Windows® Vistaの仕様

(Windows® Vistaは32bit版のみ対応しています)

- Intel® Pentium ® Ⅱ 800MHz以上
- 512MBメモリ以上
- 20MB以上の空き容量
- 16bit対応のサウンドカードとスピーカー
- Microsoft Internet Explorerバージョン6.0以上
- SVGAまたは高解像度のモニタ
  （1024x768以上の解像度）

Windows® 7仕様

(Windows® 7は、32bit・64bit版に対応しています)

- 1GHz以上の32bitプロセッサ
- 1GBメモリ以上
- 16MB以上の空き容量
- WDDM 1.0以上のドライバを使用するDirectX 9グラフィックスデバイス
- SVGAまたは高解像度モニタ (1024x768以上の解像度)

ファイルのサイズが4GB未満のファイルのみを転送可能です。

ライブラリにメディアを追加する

1. iriver plus4を初めて実行すると、メディア追加ウィザードが起動します。
2. 画面の指示に従ってパソコンにある音楽、動画、画像などのメディアファイルをライブラリに追加します。

CDからデータを抽出する

1. 音楽CDをCDドライブに挿入し、iriver plus4を起動します。
2. カテゴリータブの[CD]をクリックします。
3. 抽出する音楽のチェックボックスを選択し、画面下の[CDリッピング]をクリックします。
4. 音楽の抽出が完了したら、[すべての音楽]を選択して、抽出された音楽がライブラリに追加されたことを確認することができます。

メディアを本製品に転送する

1. 本製品をパソコンのUSB端子にUSBケーブルで接続した後、iriver plus4を実行します。
2. パソコンから本製品に転送するファイルのチェックボックスを選択し、[転送]ボタンをクリック、もしくは、ファイルをサブデバイスのアイコンまたはデバイス ウィンドウにドラッグ＆ドロップし

ます。ファイルの転送状態は、[ファイル転送]タブで確認することができます。

3. 転送が完了すると、選択した音楽が、本製品ライブラリに追加されたことを確認することができます。

本製品を初期化する

1. 本製品をパソコンのUSB端子にUSBケーブルで接続した後、iriver plus4を実行します。
2. [Device–ディスクの初期化]を選択し、進行の可否を問うウィンドウが表示されたら、[スタート]をクリックします。
3. 初期化が完了したら、[完了]ウィンドウを開いて、パソコンとの接続が解除されます。

! 製品内のすべてのファイルを削除した後では、復旧が不可能なので、必ずバックアップをした後、ディスクの初期化を行ってください。

ファームウェアのアップデート

1. 本製品をインターネットに接続したパソコンのUSB端子にUSBケーブルで接続し、iriver plus4を起動します。
2. [Device–ファームウェアのアップデート]を選択して、案内画面に従って、ファームウェアの更新を実行します。

! バッテリーが不足している場合、ファームウェアのアップデートができないことがあります。
ファームウェアのアップデートファイルのダウンロード中には、本製品とパソコンを絶対に取り外さないでください。

ダウンロードが完了した後、USBケーブルを取り外すと、アップデートが進行します。
本製品のファームウェアが最新ファームウェアである場合には、最新バージョン情報が表示されます。
また、本製品をパソコンに接続する際に更新する最新ファームウェアがあれば自動的に表示されます。

ホーム画面（トップメニュー）

ホーム画面(トップメニュー)の説明

■■■: バッテリーの状態を表示します。
NOW PLAYING：選曲している音楽タイトルを表示します。
ミュージックミニプレーヤー：ミュージックミニプレーヤー画面を表示します。音楽の再生/一時停止、前/次の音楽を再生することができます。
音楽：音楽を楽しむことができます。
(31～42ページ)
動画：動画を見ることができます。
(42～50ページ)
画像：画像を見ることができます。
(51～55ページ)
FMラジオ：FMラジオを聞いたり録音することができます。(55～62ページ)

録音：音声を録音することができます。
(63～67ページ)
電子ブック：電子書籍/コミックを楽しむことができます。(67～72ページ)
メモ：手書きメモができます。
(73～75ページ)
その他 – ファイルブラウザ：本製品内とmicro SDカード等に保存されたファイルを確認することができます。
(75～77ページ)
その他–電卓：電卓機能を使用することができます。(78ページ)
設定：製品の設定をすることができます。
(78～81ページ)

タッチパネルを使用する

1. 本製品は、画面を直接タッチして操作するタッチパネルを採用しています。

画面上に表示されるいずれかのアイコンをタッチすると、選択したアイコンが実行されます。

項目から左/右に移動する

1. 機能選択後、画面上部のスライドバーを画面[左⇔右]の方向にスライドし、項目を移動することができます。

リストを上/下に移動する

1. リスト画面で、画面を[上下↑ ↓]の方向に
   スライドしてリストを移動することができます。

! リスト右側の[ ]を移動して、リストをすばやく
移動することができます。

機能を選択する

1. 電源を入れるとホーム画面が表示されます。

2. アイコンをタッチすると、選択した機能が実行されます。

! 本製品の画面を先端が鋭利な物で無理に力を加えると、画面が損傷することがあります。

ホーム画面で画面の明るさ調節/データベース更新をする

設定メニューに入ることなく、ホーム画面から簡単な操作で、画面の明るさ調節とデータベース更新を行うことができます。

1. ホーム画面でホームキーを2回押すと、画面の明るさ調節/データベース更新のメニューが表示されます。
2. メニューを選択して項目を設定できます。

音楽

音楽を再生する

1. ホーム画面で[音楽]を選択すると、曲目リストが表示されます。
2. 曲目リスト上部のスライドバーから、選曲の方法を選択します。
3. 曲目リストで、再生する音楽をタッチすると、音楽が再生されます。

! iriver plus4を利用して、マイリスト(プレイリスト)を管理することが出来ます。
連続再生時間 : 約36時間 (MP3、128Kbps、音量20、EQ Normal、画面OFFの場合)

対応するファイル形式 : MP3、WMA、OGG、WAV、APE、FLAC、ASF

音楽を検索して選択する

1. 曲目リスト画面右上の[🔍]を押すと、検索キーワード入力画面が表示されます。
2. 検索キーワードを入力し、[ENTER]を押すと、キーワードを含む曲目リストが表示されます。
3. 曲目リストで、再生する曲をクリックすると、曲が再生されます。
   （※日本語/英語/韓国語のみ）

曲目リストで、メニューを実行する

1. 曲目リストから任意の曲を、左側にスライドすると、メニューリストが表示されます。

– ＋ Add: 選択した曲をマイ再生リストに追加します。
– ▶ Play: 選択した曲を再生します。
– ★ Favorite: 選択した曲をお気に入りの曲に設定します。
– E Emotion: 選択した曲のエモーションアイコンを設定できます。

音楽を聴く

- 再生画面左上の[☰]を押すと、曲目リストが表示されます。
- 本体の音量キーを押して、音量調節します。
- 再生中、画面の[⏸ / ▶]を押すと一時停止/再生となります。
- 再生中、画面の[⏮ / ⏭]を押すと、曲の頭出し/前/次の曲を再生します。
- 再生中、画面の[⏮ / ⏭]を長押しすると、巻き戻し/早送りをします。
- 再生中、プログレスバーの位置をタッチすると希望の場所に移動(巻き戻し/早送り)します。
- 再生中、画面の[AB]を押すと、A地点が選択され、もう一度押すとB地点が選択され、A-B区間をリピート再生します。
  区間リピート再生中に[B]を押すと、区間リピート機能が解除されます。

- 画面の[ ]を押すと、リピートモードを変更することができます。
  + : 全ての曲をリピート再生します。
  + : 現在再生中の曲をリピート再生します。
  + : リピート再生モードを解除します。
- 画面の[ ]を押すと、再生モードを変更することができます。
  + : メモリに保存された曲を順番に再生します。
  + : メモリに保存された曲を、ランダムに再生します。
- 画面の[NORMAL]を押すと、EQを変更することができます。EQは、Normal・Rock・JAZZ・Classic・Dance・POP・Ballad・Live・Ubassユーザー EQ・SRSWOWHD・SRS5.1Surroundより選択できます。
- 再生中、画面の[+]を押すと、再生中の曲をマイリストに追加できます。

曲目リスト画面

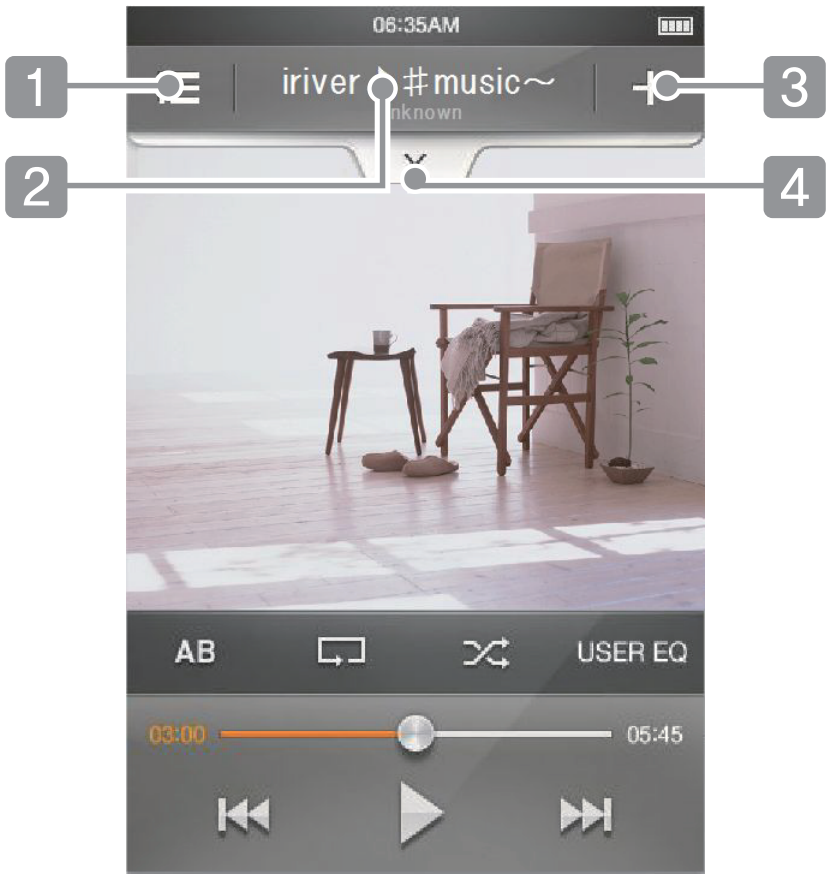
1 ←: 前の画面を表示します。

2 項目タブ: 曲目リストを選択して項目別に表示します。

3 曲目リスト: 曲目リストを表示します。

4 検索: キーワードを入力して曲を検索します。(※日本語/英語/韓国語のみ)

音楽再生画面

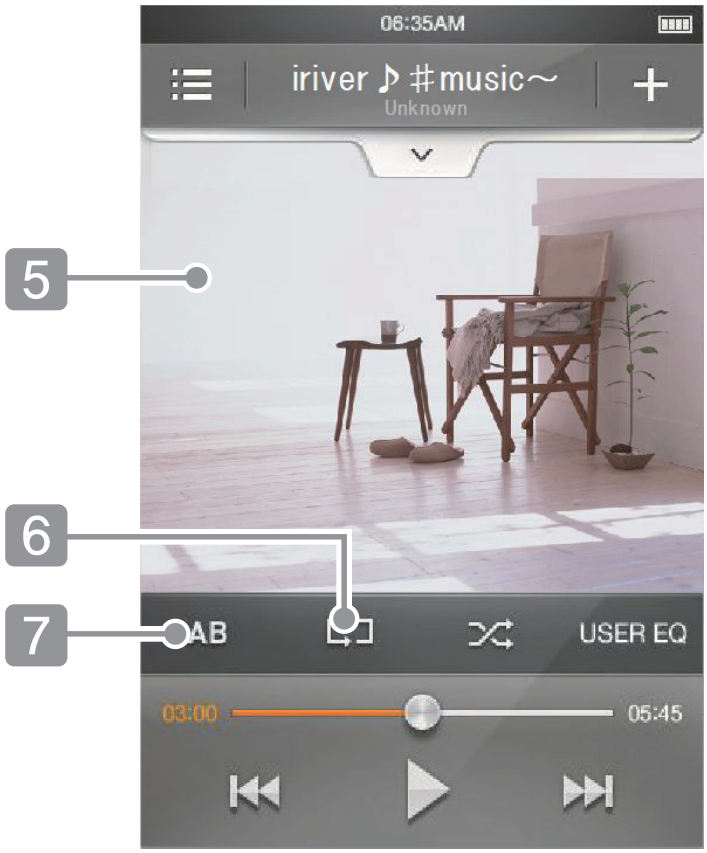


1 曲目リスト：曲目リストを表示します。

2 タイトル/アーティスト名：タイトルまたは、アーティスト名を表示します。

3 マイリストに追加：再生中の曲をマイリストに追加します。

4 オプション：音楽のオプションを表示します。

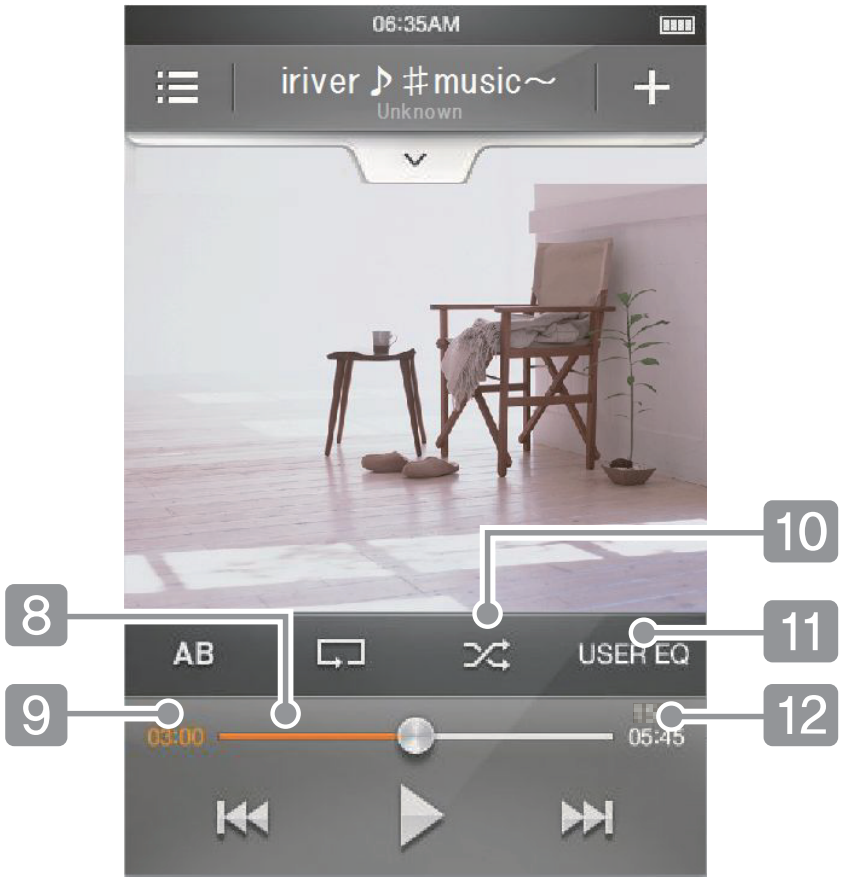


5 アルバムアート: 音楽ファイルにアルバムアート画像が含まれている場合に表示されます。

＊ iriver plus4を通してアルバムアートを挿入することができます。

6 リピートモード: 曲のリピートモードを設定/表示します。

7 A-B区間リピート: 再生中にA-B区間リピートを設定/解除できます。



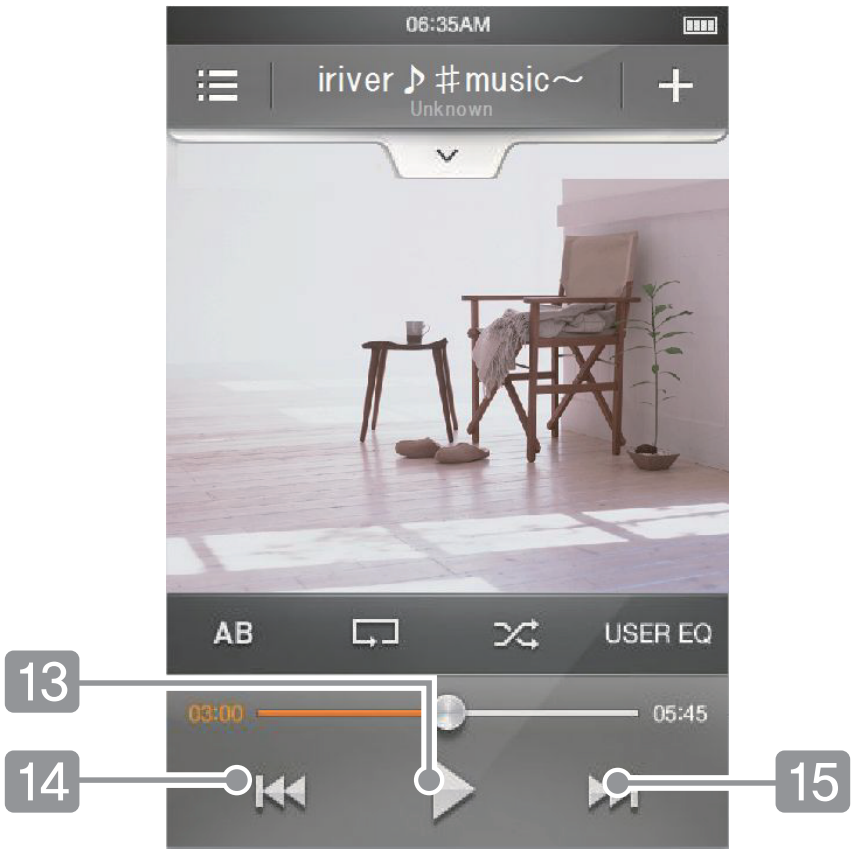
8 プログレスバー : 進行状況が表示されます。

9 音楽経過時間 : 曲の経過時間を表示します。

10 再生モード : 曲のランダム再生モードを選択できます。

11 イコライザー : 曲のイコライザー設定を表示します。

12 音楽の全体時間 : 現在再生中の曲の全体時間を表示します。



13 再生/一時停止：曲の再生/一時停止を行います。

14 曲の頭出し、前の曲の再生(短くタッチ)：再生中の曲の頭出し、前の曲を再生します。
巻き戻し(長押し)：再生中の曲を巻き戻します。

15 次の曲の再生(短くタッチ)：次の曲を再生します。
早送り(長押し)：再生中の曲を早送りします。

音楽オプション

1. 音楽再生中、画面の[ ]をタッチすると、オプションリストが表示されます。
2. メニューを選択して項目を設定します。

- イコライザー設定
  + USER EQ
    好みに合わせてイコライザーの設定が5バンド各20段階できます。
  + SRS WOW HD
    立体音響効果のレベルを設定できます。(WOW HD™は、豊かなベース、鮮やかなディテールのための鮮明な高周波数帯域と共にダイナミックな3次元立体音響のエンターテインメント体験を提供して、オーディオ再生時の音質を大きく向上させます)
    - SRS : バーチャルな3次元音響効果機能を設定します。
    - Focus : 音響の鮮明度を設定します。
    - TruBass : 低音強調度を設定します。

- WOW : 使用するイヤホンの特性に合わせて、適切な増幅値を設定します。
- Definition : 消失した音を原音のレベルに復元します。

+ SRS5.1 Surround

イヤホンやヘッドフォンでホームシアターのようなサラウンド音響効果のレベルを設定します。DVD映画のようなマルチチャンネル サウンドのコンテンツ使用時に、通常のヘッドホンやイヤホンを通して、5.1サラウンドサウンド経験を実現します。

(SRS5.1 Surroundは、イヤホンを挿入した状態でのみ利用可能です)

- TruBass : 低音強調度を設定します。
- Dialog Clarity : 歌詞やセリフの明瞭度を設定します。
- Definition : 消失した音を原音のレベルに復元します。

- スタディモード：再生中に[⏮ / ⏭]で設定した秒数だけ、早送り/巻き戻しができます。（ノーマル3/10/20/30/60秒に設定ができます。ノーマルに設定すると学習モードが無効になります。）
- 再生速度：音楽再生時の再生速度を設定できます。（※x0.5/0.6/0.7/0.8/0.9/1.0 1.1/1.2/1.3/1.4/x1.5に設定できます。）
  ※ピッチ補正により音程は変わりません。

動画

動画を再生する

1. ホーム画面から[動画]を選択すると、ビデオリストが表示されます。
2. ビデオリスト画面上のスライドバーから、希望する項目を選択します。
3. ビデオリストで再生するビデオをクリックすると、ビデオが再生されます。

! microSDカードがある場合、リスト上にある[内部メモリー/外部メモリー]をクリックして、希望するメモリを選択します。

連続再生時間：約8.5時間

（動画：MP4、480×320、30fps、約1Mbps　オーディオ：MP3、128Kbps 画面の明るさ10、音量20の場合）

対応するファイル形式：AVI、WMV、MP4、ASF MOV、3GP、MKV、TS、M2TS、TP

解像度：最大720×480

ビデオファイルの再生時、以下の状況が発生する場合、iriver plus4を通して転送してください。

- ファイル再生が不可/ - ファイル再生時に切れる
- 画面と音がずれる

※全ての動画ファイルの再生を保証するものではありません。予めご了承ください。

動画を見る

動画は、横向きにのみ再生されます。

- [音量]キーを押して、音量を調節します。
- 再生中、画面の[⏸/▶]を押すと一時停止/再生します。
- 再生中、画面の[⏮/⏭]を押すと、動画の頭出し/前の動画/次の動画を再生します。
- 再生中、画面の[⏮/⏭]を長く押すと、巻き戻し/早送りをします。
- 再生中、プログレスバーの位置をタッチすると、目的の場所に移動します。

字幕を設定します

1. 再生画面下の項目タブから、[字幕]を選択して、項目を設定します。

- ON/OFF：字幕を表示するか設定します。
- Color：字幕の色を設定します。

- Size : 字幕のサイズを設定します。
- Position : 字幕の位置を設定します。
- Sync : 字幕の同期を設定します。

! 字幕ファイルは、SMIをサポートし、動画ファイルと同じフォルダ内に同じファイル名で保存する必要があります。

ブックマークを設定する

1. ビデオ再生画面下タブから、[ブックマーク]を選択します。

- : マークを押すと、現在再生中の位置をブックマーク登録します。
- ◀ / ▶ : 前/次のブックマークに移動します。
- 🗑 : 再生中の位置に最も近いブックマークを削除します。

キャプチャー

1. 動画再生画面下タブから、[キャプチャー]を選択します。

– : 現在、再生中の画面を静止画で取り込み(キャプチャー)ます。

! 取り込まれたファイルは、[画像-キャプチャーフォルダ]に保存されます。

再生表示画面を設定する

1. 動画再生画面上にある[ ]を押すと、画面の表示方法が変更されます。

– : 全画面で表示されます。

– : 元の比率を維持して全画面表示されます。

– : 元のサイズで表示されます。

動画再生画面

1 ←: 前の画面を表示します。

2 タイトル: タイトル(ファイル名)が表示されます。

3 再生画面: 再生画面を表示します。

4 項目タブ: 動画再生の操作画面が表示されます。

5 オプション: 動画のオプションが表示されます。

6 画面設定：画面の表示方法を設定します。

7 プログレスバー：再生進行状況が表示されます。

8 頭出し、前の動画再生(短く)：再生中の動画の頭出し、前の動画を再生します。
巻き戻し(長押し)：動画を巻き戻しします。

9 再生/一時停止：動画を一時停止/再生します。

10 次の動画再生(短く)：次の動画を再生します。
早送り(長押し)：動画を早送りします。

11 動画経過時間：動画の経過時間が表示されます。

12 動画の全体時間：現在再生中の動画の全体時間を表示します。

動画オプション

1. 動画再生中、画面の[ ]を押すと、オプションリストが表示されます。
2. メニューを選択して項目を設定します。

– 再生モード:オフ(通常再生)、フォルダ内リピート、1つリピート(1つの動画を繰り返し再生)

– その他の設定:

- レジューム:「ON」再び動画を再生すると、前回視聴した位置から再生ができます。「OFF」動画ファイルを最初から再生します。
- マルチ音声:音声が複数ある場合、再生する音声を選択します。
- マルチ字幕:字幕が複数ある場合に表示する字幕を選択します。

画像

画像を表示する

1. ホーム画面で、[画像]を選択すると、画像リストが表示されます。
2. 画像リスト画面の上タブから、希望する項目を選択します。
3. 画像リストから表示したい画像をクリックすると画像が画面に表示されます。

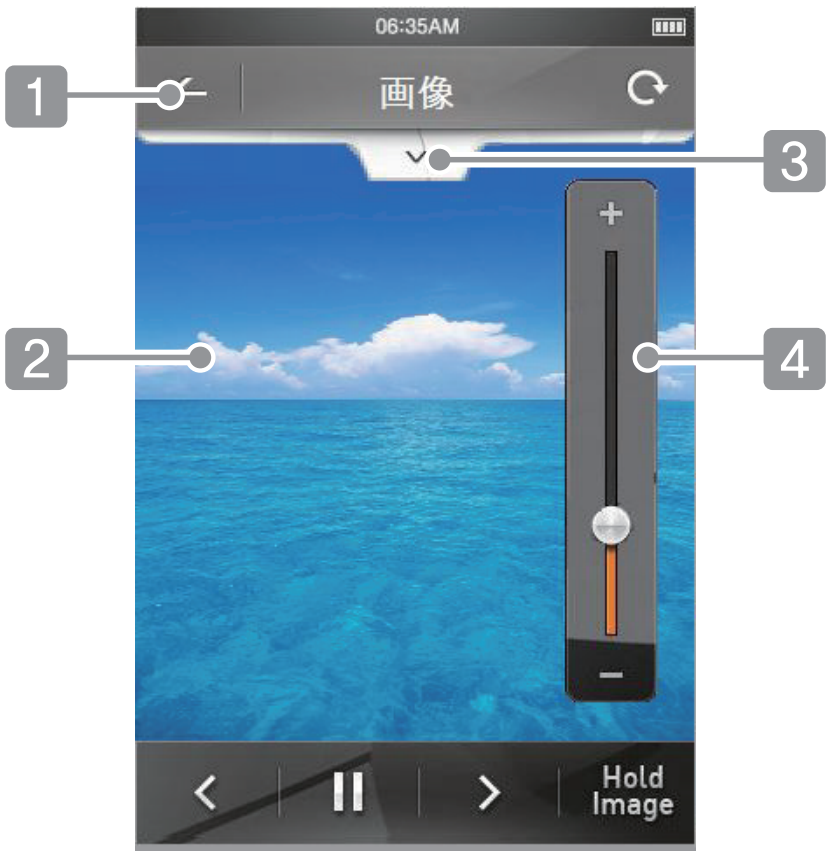
! microSDカードがある場合、リスト上の[内蔵メモリー/外部メモリー]をクリックして、希望するメモリを選択します。
対応するファイル形式：JPEG、BMP、PNG、GIF
4080 x 4080ドットサイズ以上の画像は対応していません。画像ファイルを本製品に転送する場合、iriver plus4を通して転送することを推奨します。
他のプログラムを使用して転送する場合、画像表示時にうまく再生できない可能性があります。

画像表示

– 画像表示中、画面をクリックすると、ツールバー ウィンドウが表示されます。
– ツールバー ウィンドウの[▶ / ⏸]を押すと、スライドショーを開始/停止します。
– ツールバー ウィンドウの[< / >]を押すと、前/次の画像を表示します。画面を左右にフリックでも同じ動作をいたします。ただし、拡大時でのフリック移動はできません。
– ツールバー ウィンドウの[+/–]バーの[●]を押したまま、上/下に移動すると画像が拡大/縮小されます。
  ● 画像を拡大し、画面をタッチしながら動かすと表示位置が移動します。
– ツールバー ウィンドウの[↻]を押すと、画像が回転します。※拡大時、回転させると元の大きさに戻り回転します。
– ツールバー ウィンドウの[Hold image]を押すと、ロック画面時の背景画像に設定されます。

! 画像ファイルの解像度によって画像の拡大機能がサポートされない場合があります。

画像表示画面



1 ← : 前の画面を表示します。

2 画像画面 : 選択した画像が表示されます。

3 オプション : 画像のオプションを表示します。

4 拡大/縮小バー : 画像を拡大/縮小します。

5 回転：画像表示モード(横モード/縦モード)を変更します。

6 ＜：前の画像を表示します。

7 スライドショー：スライドショーを開始します。

8 ＞：次の画像を表示します。

9 Hold image：ロック画面時の背景画像として設定します。

画像オプション

1. 画像表示中、画面の[ ]を押すと、オプションリストが表示されます。
2. メニューを選択して項目を設定します。

- スライドショーの時間設定：スライドショーの時間を設定します。3/5/7/9/15秒
- スライドショーの再生設定：スライドショーの再生順序を設定します。「順次再生/ランダム再生」

FMラジオ

FMラジオを実行する

1. ホーム画面で[FMラジオ]を選択すると、周波数画面が表示されます。
   メニューから「地域設定」を選択し、「Japan」を選択します。
2. 画面上の周波数帯域[< / >]を押して、聞きたい放送局を選択します。

! FMラジオを聞く時、イヤホンがアンテナの役目をするので、必ず接続してください。（付属のイヤホンを使用してください。他のイヤホンを使用すると、受信感度が低下する可能性がございます。）

FMラジオを聞く

- ラジオ受信中、[音量]キーを押して、音量を調節します。
- 画面の[★]を押して、プリセットを設定/解除を行います。
- プリセットを解除してから、画面上の[＜/＞]を短く押すと、周波数を0.1MHzずつ移動します。
- プリセットを解除してから、画面上の[＜/＞]を長押しすると、受信可能な放送局が見つかるまで移動します。
- プリセットを設定すると、保存されたチャンネルが周波数表示の上に表示されます。画面の[＜/＞]を押すと、前/次のチャンネルに移動します。

- 受信中、画面上の[●]を押すと、聞いている放送が録音され、[■]を押すと録音が終了します。※録音ファイルは「Recordings」→「FM Radio」フォルダ内に保存されます。
- FM受信中、画面上の[+]を押すと、現在聞いている周波数がチャンネルリストに保存されます。
- プリセット設定中、画面上の[−]を押すと、聞いている周波数がチャネルリストから削除されます。
- FM受信中、画面上の[Mute]を押すと、音が聞こえなくなります。
- FM受信中、画面右上の[AUTO SCAN]を押すと、受信可能な周波数を自動的に探して、プリセットチャンネルに保存します。(合計30個のプリセットチャンネルを保存できます)

! メモリの空き容量が十分で無い場合、または、電源が不足している場合、録音が自動的に終了します。

録音されたファイルは、録音リストに、以下の形式で保存されます。: FM_YYMMDD_XXX.WMA
(YY: 年、MM: 月、DD: 日、XXX: 保存順番)
録音品質による1分あたりの録音ファイルのサイズは、次の通りです。
低: 約480KB 中: 約715KB
高: 約950KB
1つのファイルあたり、最大5時間までの録音可能です。

ラジオ放送受信画面

1 ⟵ : 前の画面に戻ります。

2 周波数帯域 : 放送周波数バンドを表示します。

3 オートスキャン : 受信周波数を自動的に探してプリセットチャンネルに保存します。

4 オプション : FMラジオのオプションを表示します。

5 受信周波数：現在受信中の周波数が表示されます。

6 ＜/チャネル：前の周波数/チャンネルに移動します。

7 録音品質：ラジオ録音の品質を表示します。（低/中/高）

8 ＞/チャネル：次の周波数/チャンネルに移動します。

9 録音：受信中の放送を録音します。

10 プリセット：プリセットを設定/解除します。

11 チャンネル番号：受信中の周波数チャンネル番号を表示します。

12 チャンネルの保存/削除：受信した周波数をチャンネルに保存「＋」/削除「－」します。

13 ミュート：ミュートを設定/解除します。

FMラジオオプション

1. 再生中、画面の[ ]を押すと、オプションリストが表示されます。
2. メニューを選択して項目を設定します。

- レコードリスト：FM録音リストを表示します。
  + 再生：リスト表示されているファイル名を押します。
  + 削除：「－」を押すと削除ウィンドウが表示され、OK/キャンセルを選択します。
- チャンネルリスト：チャンネルリストを表示します。
  + 設定：上部周波数帯を移動させ、チャンネルリスト右の「＋」を押すとリストに登録されます。
  + 削除：チャンネルリスト表記右「－」マークを押すと、リストから削除されます。
- 録音品質：録音の品質を設定します。
  + 低：64Kbps、 中：96Kbps、高：128Kbps
- FM地域設定：FMラジオの受信地域を設定します。

録音

ボイス録音をする

1. ホーム画面で[録音]を選択すると、録音待機画面が表示されます。
   - 画面右上の[LOW/MED/HIGH]を押すと、録音の品質を変更することができます。
     (LOW:64Kbps、MED:96Kbps、HIGH:128Kbps)
2. 画面の[●]を押すと録音が開始されます。
   - 録音中、画面の[▮▮]を押すと録音が一時停止し、[●]を押すと再度録音を開始します。
3. 録音中、画面の[■]を押すと録音が終了し保存されます。

! 一つのファイルあたり、最大5時間まで録音が可能です。
メモリの空き容量が十分残っていないか、電源が不足している場合、録音が自動的に終了します。
録音されたファイルは、録音リストに、以下の形式で保存されます。: REC_YYMMDD_XXX.WMA
(YY: 年、MM: 月、DD: 日、XXX: 保存順番)
録音品質による1分あたりの録音ファイルのサイズは、次のとおりです。
低: 約480KB 中: 約715KB
高: 約950KB

録音画面

1 ⟵: 前の画面を表示します。

2 オプション: 録音されたファイルのリストを表示します。

3 現在の状態: 現在の状態を表示します。

4 録音時間: 録音の経過時間を表示します。

5 録音可能時間: 録音可能時間を表示します。

6 録音品質: 録音品質を表示します。

7 入力レベル：入力ボリュームを表示します。

8 一時停止：録音を一時停止します。

9 停止：録音を停止します。

10 戻る：録音待機状態に戻ります。

11 レコードリスト：レコードリストを表示します。
再生/削除ができます。

録音オプション

1. 録音待機中、画面の[ ]を押すと、録音ファイルリストが表示されます。

– 録音リスト：録音したファイルリストを表示します。

+ 録音ファイルを再生/削除することができます。

再生：再生したいファイル名を押します。

削除：[ー]ボタンを押します。

電子ブック

電子を表示する

1. ホーム画面から[電子ブック]を選択すると、ファイルリストが表示されます。
2. ファイルリスト画面上の項目タブから、希望の項目を選択します。（スクラップ/ブック/コミック）
3. ファイルリストで表示されるファイルをクリックすると、選択したファイルが画面に表示されます。

! microSDカードがある場合、リスト上に[外部メモリ]タブが追加されます。
ファイルのタイトルの横にあるゲージは、ファイル読み取りの程度を表示します。
対応するファイル形式：
Ebook – PDF、EPUB、TXT
Comic – JPEGのZIPファイル
※Progressive JPEGになっているファイルの場合、最初に開く時間やページめくりに時間がかかることがあります。
全てのファイルの再生を保証するものではありません。
著作権保護付ファイルの再生には対応しておりません。
ファイルによって(文書に含まれている内容と容量による)、文書表示ができない場合があります。
ファイルで使用されるフォントによって文字が正しく表示されなかったり、ファイル形式が違って表示される場合があります。

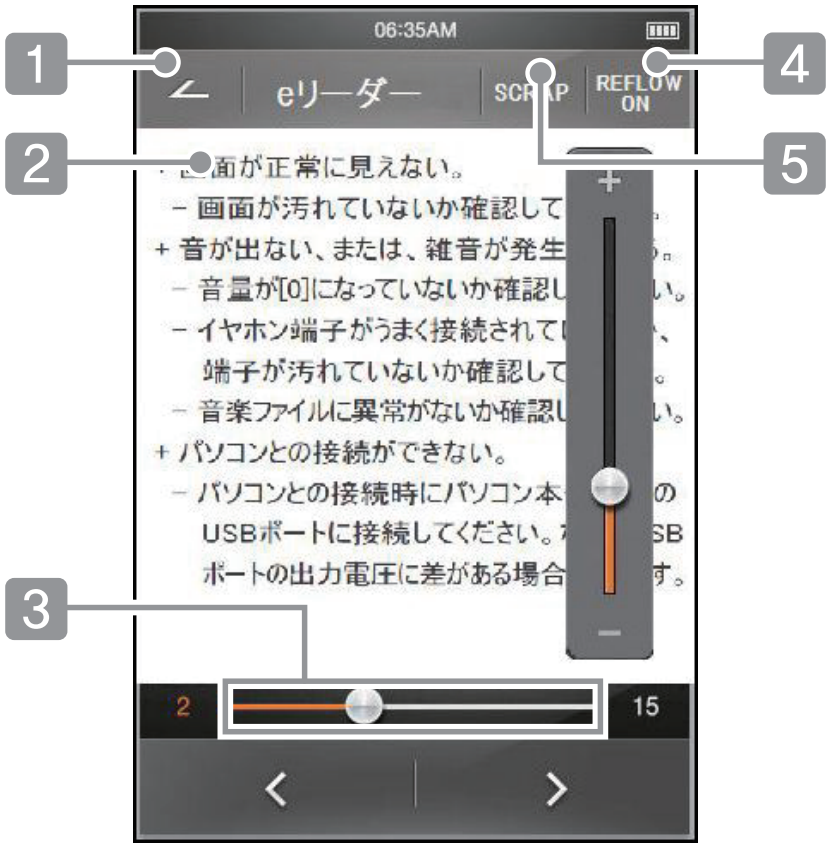
電子ブック表示

- ファイル表示中、画面をクリックすると、ツールバー ウィンドウが表示されます。
- ツールバー ウィンドウの[＜/＞]を押すか、画面の左/右をタッチすると、前/次のページが表示されます。
- ツールバー ウィンドウのプログレスバーの位置をタッチすると、希望のページに移動します。
- ツールバー ウィンドウ[+/−]バーの[●]に移動し、手を離すと、その領域に合うサイズにファイルを拡大/縮小します。
  - ファイルを拡大し、画面を押したまま動かすと、画面が移動します。
    （TXT/EPUB/リフローされたPDFファイルを除く）
- ファイル表示中、画面を[左→右] 方向に押しながら動かすと、前のページが表示されます。
- ファイル表示中、画面を[右→左] 方向に押しながら動かすと、次のページが表示されます。

– ツールバー ウィンドウの[SCRAP]を押すと、現在のページがスクラップされます。
– ツールバー ウィンドウの[REFLOW ON]を押すと、リフロー機能をオンまたはオフにします。
  + リフロー : TXTやPDF文書の表示中、ページの内容が多すぎて読みにくくなる場合、画面を見やすくするために、ページを分けて表示する機能です。
– ツールバー ウィンドウの[ ]を押すと、画面の表示方法を右→左/左→右に変更します。(コミック ファイル メニューのみ)

! スクラップファイルの表示中には、ツールバー ウィンドウは表示されません。

ファイル表示画面



1 ⬅: 前の画面を表示します。

2 ファイル再生画面 : ファイルを表示します。

3 プログレスバー : 進行状況が表示されます。

4 REFLOW ON/OFF : REFLOW機能をオンまたはオフにします。

5 SCRAP : 現在のページをスクラップします。

6 前のページに移動：前のページに移動します。

7 拡大/縮小バー：ファイルを拡大/縮小します。

8 次のページに移動：次のページに移動します。

メモ

メモ表示

1. ホーム画面で、[メモ]を選択すると、ホワイトボード(メモ帳)が表示されます。
2. 表示されたメモをクリックすると、選択されたメモが全体画面に表示されます。

メモを作成する

1. メモリストから、画面の[⊕]を押すと、新しいメモ入力画面が表示されます。
2. 画面下のツールバーを設定して、メモに手書き入力します。
   - : ペン項目を設定します。
     - : マークを押し、ペンの太さを設定します。(1px/3px/5px)

- : ペンの色を設定します。
- : ペンの透明度を設定します。

※ ペン項目を設定した場合、1度戻るボタンを押すとベース項目に戻ります。

- : 消しゴムモードに切り替わります。
  - UNDO : 最後に入力したペンを削除します。
  - ERASE ALL : 入力したメモの内容をすべて削除します。
- : メモの背景を設定します。

3. メモを入力し、画面上の[]をクリックすると、「保存しますか？」とウィンドウが切り替わります。保存したい場合は「OK」を選択すると入力したメモが保存されます。

メモを削除する

1. メモリスト画面上の[]を押すと、リスト上に[]アイコンが表示されます。

2. メモリストの横にある[ ]アイコンをクリックすると、選択したメモが削除されます。
   - 画面上の[All]を押すと、リストのすべてのメモが削除されます。

   ※ 再度メモを使用する場合は戻るボタンをクリックしてください。

その他

ファイルブラウザ

本製品に保存された各種ファイルを実行し、管理することができます。

ファイルナビ

1. ホーム画面で[その他–ファイルブラウザ]を選択すると、フォルダリストが表示されます。

! microSDカードがある場合、リストの上にある[内蔵メモリー/外部メモリー]をクリックして、希望のメモリーを選択します。

ファイル/フォルダを削除する

1. ファイルリスト画面上にある[🗑]をクリックすると、ファイル/フォルダリストの前に選択ボックスが表示されます。
2. 選択ボックスをチェックし、削除するファイル/フォルダを選択します。
   – 複数選択が可能です。
3. 画面上の[選択削除]をクリックすると、選択したファイル/フォルダが削除されます。

すべて削除する

1. ファイルリスト画面上にある[🗑]をクリックすると、ファイル/フォルダリストの前に選択ボックスが表示されます。
2. 画面上の[すべて削除]をクリックすると表示されたリストのファイル全体が削除されます。

ファイル/フォルダをコピーする

1. ファイルリスト画面上の[COPY]を押すと、ファイル/フォルダリストの前に選択ボックスが表示されます。
2. コピーするファイル/フォルダの選択ボックスを押してチェックを入れます。
   – 複数選択が可能です。
3. 画面上の[コピー]をクリックしてコピーする場所を「戻るボタン」などを使用して選択します。
4. 画面上の[貼り付け]を押すと、選択したファイル/フォルダがコピーされます。

! コピー先に同じファイル名が存在する場合、コピーができません。
フォルダをコピーする場合、フォルダ内に含まれているファイルだけコピーされ、サブフォルダはコピーされません。
フォルダをコピーする場合、製品で再生可能なファイルだけがコピーされます。

電卓

1. ホーム画面で[その他–電卓]を選択すると、電卓が画面に表示されます。
2. 画面をクリックして、計算を行います。

設定

ユーザーが直接、自分の製品環境を設定することができます。設定メニュー構造は、ファームウェアのバージョンによって、異なる場合があります。

設定する

1. ホーム画面で[設定]を選択します。
2. 上層の項目タブから希望の設定項目を選択すると、設定リストが表示されます。
3. 希望する設定を選択して項目を設定します。

タイマー設定

- 日付設定
  現在の日付を設定します。
- 時間設定
  現在の時刻を設定します。
- タイムゾーンの変更
  表示するタイムゾーンを変更します。
- 自動電源オフ設定
  製品操作とボタン操作がない状態で設定した時間が経過すると、自動的に電源がオフになります。
- LCD オフ設定
  バックライトの点灯時間を設定します。
- スリープ設定
  設定した時間が経過すると自動で電源をオフにする時間を設定します。

ディスプレイ

- 明るさ調整
  画面の明るさを設定します。(1～29)

詳細設定

- データベース更新
  ファイルのデータベースを更新します。
  データベース更新を実行するためには、
  約200MB以上の空き容量が確保される必要があります。
- 設定の初期化
  ユーザーのシステム項目を購入時の状態に設定します。
- システム情報
  製品のファームウェア バージョン/ SW Platform / Touch Version /メモリの使用容量と保存可能容量を表示します。

- 言語の設定
  製品の表示言語を設定します。
- 電源オフモード
  電源が終了するモードを設定します。
  + 電源オフ: 電源を切り再起動時に初期画面が表示され、製品に保存されたファイルを再度読み取るのに、多少時間がかかります。
    バッテリー消費を軽減することができます。
    電源オフに設定するとレジューム機能が働かなくなります。
  + スタンバイモード: 電源を切り再起動時に最後に実行した機能が表示されます。
    電源をオフにした状態でも待機状態になるため、バッテリーを消費します。

安全上のご注意

製品関連

- 同じ画像を過度に長時間表示すると、焼き付きが生じることがあります。
- 製品内部に金属類(硬貨、ヘアピンなど)や燃えやすい異物を入れたり落としたりしないでください。
- 製品の上に重いものを載せないでください。
- 製品が雨(水)、飲料水、医薬品、化粧品、汗、湿気などで濡れた場合、絶対に電源を入れず、乾いた布で速やかに拭いた後、コールセンターへご連絡ください。
  (浸水による故障は、品質保証期間に関わらず修理代金が発生いたします、
  また修理不可能な場合もございます)
- 湿気やほこり、すすなどの多い場所に置かないでください。

- 絶対に分解、修理、改造しないでください。
- 直射日光が入ってくるところと気温(-5℃～40℃)が過度に高いか低い場所は避けてください。
- 磁石、TV、モニター、スピーカーなど、磁気の強い物体の横に本製品を保管しないでください。
- 化学薬品や洗剤などは表面を変質させ、塗装を剥がすため、絶対に使用しないでください。
- 製品を落としたり、強い衝撃(振動が激しい所など)を与えないでください。
- 2つ以上のキーを同時に押さないでください。
- データ転送中にUSBケーブルを外さないでください。
-本製品をパソコンに接続する時は、PC背面部のUSBポートを使用してください。
- イヤホンジャックにイヤホン以外、絶対に接続しないでください。

- 先のとがった物で、本製品の画面をタッチしないでください。
- 画面に液晶保護フィルムやステッカーを付着する時、付着方法と接着力によって、タッチスクリーンが誤動作することがあります。

その他

- 自転車、車、バイクなどの運転中にヘッドホン/イヤホンを使用したり、本製品を操作しないでください。危険なだけでなく、地域によっては違法になることがあります。
- 運転、歩行、登山などに本製品を使用しないでください。怪我が起こる危険性がございます。
- 本製品は安全な場所のみで使用してください。
- 移動中に使用する場合、必ず周囲に危険な障害物がないことを確認してください。

- 雷や雷雨など発生する時は感電の危険性があるため、できるだけ使用しないでください。
- 耳鳴りがあるときは、音量を下げるか使用を中止してください。
- 長時間続けて大きな音量で使用しないでください。
- ヘッドホン/イヤホンを大音量で使用しないでください。
- ヘッドホン/イヤホンが他の物体に絡まったり/結びつかないように注意してください。
- イヤホンを耳に挿したまま寝たり、長時間耳に挿したまま使用しないでください。

故障かなと思ったら

確認してください

+ 電源が入らない。
  - バッテリーが放電していないかご確認ください。USBケーブルで接続充電して確認してください。
  - 細いピンを使用して、リセットキーを押してください。
+ USBケーブルでパソコンと接続しても充電できない。
  - USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。
  - バッテリーが完全に充電されていないか状態か確認してください。
+ USB接続時にPCにエラーが発生する。
  - USBケーブルが正しく接続されているか、確認してください。

+ フォーマット後、容量が変わりました。
  – ご使用のPCのOSによって、若干の容量の変化があります。
+ 画面が頻繁に切れる。
  – オーディオファイル再生時の消費電力を下げるために、一定時間が経過すると画面表示が消えます。
    [設定–タイマー設定–LCD OFF時間設定]で、時間設定をご確認ください。
+ FMラジオを聞く時、ノイズが大きく受信状態がよくありません。
  – イヤホン端子に異物がついていないか確認してください。
  – イヤホンがきちんと挿し込まれているかご確認してください。(ラジオ放送受信時、イヤホンはアンテナの役割をします)
  – 本製品とイヤホンの方向を少しずつ変えてみてください。
  – 近くにある電子機器の電源をオフにしてみてください。

+ 画面が正常に見えない。
  – 画面が汚れていないか確認してください。
+ 音が出ない、または、雑音が発生している。
  – 音量が[0]になっていないか確認してください。
  – イヤホン端子がうまく接続されていないか、端子が汚れていないか確認してください。
  – 音楽ファイルに異常がないか確認してください。
+ パソコンとの接続ができない。
  – パソコンとの接続時にパソコン本体背面のUSBポートに接続してください。USBポートの出力電圧に差がある場合があります。
  – 他のUSB周辺機器を取り外して、本製品のみ接続してお試しください。

著作権

iriver社は、本マニュアルに関連する特許権、商標、著作権、およびその他の知的財産を所有します。従って、本マニュアルのいかなる内容も、iriver社の同意なしに、いかなる形態または方法でもコピー、複製することはできません。本ドキュメントの一部またはすべてを使用することは、法的制裁を引き起こす場合があります。

ソフトウェア、サウンド源、ビデオ、およびその他の著作権の付いた内容は、著作権規制などの関連する条件によって保護されています。ユーザーは、本製品を使って、許可なしに著作権のあるコンテンツをコピーしたり配布したりすることに関し、法的責任を負います。

例の中で引用されているいかなる企業、組織、製品、人々、またはイベントも、実在のものではありません。

弊社は、本マニュアルによっていかなる企業、組織、製品、人、またはイベントとの関係を暗示する意図はなく、これらが暗示されるものではありません。

関連する著作権規制を順守することはユーザーの責任です。

©1999~2011 iriver Limited. All rights reserved.

認証

KCC / FCC / CE / CCC
グレードBデバイス (家庭用の放送および通信デバイス) は、主に家庭内での使用を目的としています (グレードB)。本製品はEMC認定されており、すべての地域で使用することができます。

登録商標

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Media PlayerはMicrosoft corp の商標です。

SRS WOW HD は SRS Labs, Inc. の商標です。
WOW HD テクノロジーは、SRS Labs, Inc. からのライセンスの下、組み込まれています。

免責事項

製造業者、輸入業者、および代理店は、怪我または不適切な使用あるいは製品の取扱を含む事故によって生じた損害に対し責任を負いません。マニュアル内の情報は、製品の現在の仕様に基づいています。
本製品の製造業者であるIriver社は、製品へ新機能を追加し、新技術を適用し続けます。すべての基準は個々のユーザーへの事前の通知なしに変更される場合があります。
弊社は製品の使用によって生じたデータ損失に責任を負うことはできません。

商 品 名		B100
ボディカラー		ホワイト
記録媒体	容 量	4GB/8GB
	タイプ	内蔵メモリ
主な仕様		音楽/動画/画像/FMラジオ/ボイス録音/電子ブック/メモ

音楽再生	収録数 *1	約960曲 / 約1920曲
	連続再生 *2	約36時間
	ファイル形式	MP3、WMA、OGG、ASF、FLAC、APE
	ビットレート	MP3/WMA：8Kbps～320Kbps、OGG：Up to Q10、FLAC：0～8
	タグ情報	ID3V: V2.2、V2.3
	歌詞表示	○
	再生速度調節	音楽（0.5～1.5倍）ピッチ補正対応
オーディオ	イコライザー	プリセット：9種類(Normal/Rock/JAZZ/Classic/Dance/POP/Ballad/Live/Ubass) その他：ユーザーEQ（5バンド）/SRS WOW HD/SRS 5.1 Surround
	イヤホン出力	18mW ＋ 18mW（16Ω）
	周波数特性	100Hz～20KHz
	S/N比	93dB
動画再生	ファイル形式 *3	AVI, WMV, MP4, ASF, 3GP, MOV, MKV,TP,TS,M2TS
	コーデック	MPEG1/2,MPEG4(SP/ASP),WMV7/8/9,H.264(BP)
	フレームレート	30fps
	対応最大解像度	720x480
	字幕	SMI
	収録時間 *4	約 8時間(4GB) / 約16時間(8GB)
	連続再生 *5	約8.5時間
FMラジオ	FM周波数範囲	76.0MHz ～ 108.0MHz
	地域	日本、アメリカ/韓国
	S/N比	50dB
	FM録音	○（WMA）
ボイス録音	機能	○（WMA）
	録音時間*6	約5時間
画像	ファイル形式	JPEG/BMP/PNG/GIF
電子ブック	ファイル形式*7	電子ブック：PDF, EPUB, TXT
		コミック(ビューワー)：ZIP（JPEG）
拡張スロット*8		microSD（SDHC最大32GBまで対応）
表示言語		6言語（中国語は簡体/繁体）
対 応 O S		Windows® 7（32bit/64bit)/Vista(32bit)/XP/2000
電 源	バッテリー	内蔵リチウムポリマーバッテリー
	充電時間	約4時間
インターフェイス		USB2.0
ディスプレイ		3.1型 （320x480） TFTカラー液晶（静電式AFFSタッチパネル）
サイズ（W×H×D）		約62.8（W） x 99.2（H） x 9.3（D） mm
重 量		約80g
動作温度		5℃～35℃
同梱物		iriverプレミアムイヤホン、クイックスタートガイド、製品保証書（1年間保証） ※取扱説明書は内蔵メモリにPDFで収録

*1 演奏時間4分の曲を圧縮レート128Kbps（MP3形式）で保存した場合
*2 MP3,128Kbps、ボリューム20、EQ Normal、画面オフの場合
*3 全てのファイルの動作を保証するものではありません。
*4 AVI（MPEG4、QVGA、1Mbps、30fps)、オーディオ（MP3、128kbps、44.1kHzの動画ファイル。空き容量に依存します。
*5 MPEG4、480×320、30fps、1Mbps、オーディオ：MP3、128Kbps 画面の明るさ10、音量20の場合
*6 1回の録音における最大録音可能時間です。
*7 著作権保護付ファイルは対応しておりません。また、全てのファイルの動作を保証するものではありません。
*8 microSDカードは別売です。すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

お客様サポート

製品サポート総合案内　http://www.iriver.jp

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト（http://www.iriver.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

アクセサリー・オプション品に関するご注文は

iriver eストア　楽天市場店
http://www.rakuten.ne.jp/gold/iriver-jp/

ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター
0570-002-220 受付時間 10:00～18:00（土・日・祝祭日、年末年始を除く）
光電話・IP フォンをご利用のお客様は 03-3570-6405 へ
E-mail でのお問い合わせは、ホームページのメールフォームをご利用ください。
ホームページアドレス：http://www.iriver.jp/